

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	54	使い慣れた家具を持ち込んで欲しいと入所時にお願しているが、実際には、居室が殺風景になってしまっている。自宅と同じ様な空間にしたいがなかなか出来て無いのが現状です。担当職員と利用者様、御家族で相談し居室スペースを変えて行く取り組みをする。	担当職員が家族と連絡を取り利用者様と一緒に居室づくりに取り組む。	利用者様にどんな部屋で生活していたか聞き、自宅から持ってきてもらいたい物を確認する。家族に協力して頂く、無理な利用者様と今どんな部屋にしたいか聞き居室づくりに取り組む。	12ヶ月
2	4	参加人数が少ない事、会議の内容が報告をするだけになってしまっている。町内会の会長さんや近隣の人達に声掛を行い参加人数を増やす。	計画の年5回会議を実施する。会議の内容を検討し誰でも参加できる会議にする。	町内会へ参加して頂ける様依頼訪問看護さんへも参加依頼をする。会議の内容を考える、勉強会などを検討する。	6ヶ月
3	10	家族の方とも月1回の面会時にお話するのが今の現状です。	月1回の面会時の他にも家族の方と密に連絡を取り意見を取り入れ運営に生かして行く	各担当職員が、家族と連絡を取り要望を聞ける様な体制を考える。ここあ便りに取り組む。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。